

様式 1

県立並木中等教育学校【総合的な探究の時間計画】（令和8年度）

学校の教育目標

<p>1 建学の精神・教育理念をもとに、生徒に科学的素養や国際感覚、高い学力を身につけさせるとともに、「人間力」を備えた次世代を担うリーダーとして育成する。</p> <p>2 スーパーサイエンスハイスクール（SSH）校として、本校の教育の柱の一つの科学教育を推進するとともに、グローバル社会が求める新しい教育を追求・実践し、全国に誇れる中等教育学校を目指す。</p> <p>3 キャリア教育の視点のもと、全ての教育活動を展開し、進学指導を一層充実させ、高い志の実現、海外の大学も視野に入れた生徒の進路実現を目指す。</p>

総合的な探究の時間の評価

目標と育成する資質・能力	学習評価	配慮を必要とする生徒への支援方法
<p><新しい時代に必要となる資質・能力を育成する></p> <ul style="list-style-type: none"> ・能動的な学びができる人間力を備えたグローバルリーダーを育成する。 <p>SSH、アクティブ・ラーニング、課題探求、ICTの効果的活用を工夫し、生徒の「思考力・判断力・表現力等」の能力を育てる…探究力 論理力 表現力</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縦割り活動を通して、生徒が協働して学ぶ態度やリーダーシップを育てる…お互いへのリスペクト 	<ul style="list-style-type: none"> ・探究活動に主体的、創造的、協働的に取り組んでいる。 ・過程や結果を的確に記録、整理し、論理的に探究する技能を身につけている。 ・研究の進め方・論文の書き方・口頭発表とポスター発表のプレゼン技術等について理解している。 ・探究の活動を、より深い学びへと結びつけられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとの連携。 ・月1回の年次主任会での情報共有。 ・生徒との面談。

各学年における主な取組内容

「総合的な探究の時間」を課題研究等で代替している場合の科目名（理数探究）

学年	主たる探究課題及び学習活動	外部との連携	育成を目指す生徒像
1年	<ul style="list-style-type: none"> ・交換留学生を受け入れ、交流を持つことによって異文化理解、多文化共生について学習し、日本社会が国際社会からどのように見られているかを考える。 ・他国の学校とオンラインでつながるなどして意見交換を行い、互いの文化を尊重する態度を育成することで、科学技術立国である日本に生きる者と 	<ul style="list-style-type: none"> ・大学や研究機関との連携…地域性を生かし、筑波大学や研究機関等と連携し、科学教育や国際教育を行っている。 ・卒業生との連携…卒業生と探究について協力体制を構築してい 	<p>(1)知識及び技能</p> <p>各教科で学んだ内容やニュージーランド語学研修およびベトナムへの修学旅行や留学生との交流によって物事を多面的に捉える力を身につけ、日本のイノベーションを支える人材と</p>

様式 1

<p>2年</p>	<p>しての責任について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SDGs についての理解を毎日の学校生活で深めながら、環境問題等での科学技術立国としての役割について考え、地球市民に必要な意識の醸成を図る。 ・海外への留学をサポートするとともに、海外からの交換留学生や修学旅行受け入れ校として異文化理解や多文化共生を積極的に進めている。 	<p>る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者との連携…協力者バンクに登録してもらい、SSH 企画や職場見学、各種スタディツアーなどの企画に協力を得ている。 ・地域、産業界との連携…フィールドワークでつくば市役所や商業施設等と協力体制を構築している。 	<p>なるための発信力を培う。</p> <p>(2)思考力、判断力、表現力等</p> <p>探究の過程や日常生活での経験をふまえて、仮説をたてたり、検証方法を考えたりする力を身につける。</p>
<p>3年</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4年次でニュージーランド語学研修、5年次ではアジア方面海外修学旅行を実施することによって、語学だけではなくグローバルな視野を広げる。 ・ディスカッション活動およびディベート活動を通して論理力を深める。 ・様々な体験や学習をとおしてグローバル的な視点から進路について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・企画研究部、校務委員会、職員会議で議論と意識の共有を図る。 	<p>(3)学びに向かう力、人間性等</p> <p>探究の内容を自分事として捉え、より良い社会を作ろうとする意識や態度を身につける。</p>